

計画構成について

総合計画とは（計画の意義）

計画の背景

豊田市のまちづくりの羅針盤

・事業の積上げではなく、施策の方向性を示す弾力的な計画

○豊田市の特性・強み

- ・多様で充実した担い手を有するまち
- ・多くの市民が住みよさ・愛着を感じているまち
- ・世界的な自動車産業の拠点として発展してきたまち
- ・豊かな自然、多様な歴史・文化を持つまち

○社会環境変化

- ・人口減少社会の到来
- ・ますます変化の激しい予測困難な社会の到来

資料②

長期を展望して設定する 普遍的な 豊田市のまちづくりの方向性

ミライ構想

将来像

○つながる つくる 暮らし楽しむまち・とよた

- ・「つながり」を通じ、多様な価値や可能性を創出するまち
- ・「チェンジ(変化)」と「チャレンジ(挑戦)」を繰り返し、しなやかに変化し続けるまち

まちづくりの
基本的な考え方

（わたしたちが重視する
価値観・行動基準）

○4つの「発想の転換」

- ・つながり 関係性の拡がり深まり重視
- ・あるものを生かす
- ・かけ算（組み合わせ）思考
- ・多様な主体が創り上げるまちづくり

○3つの「変える」

- ・見方を変える＜気づく＞
- ・思考を変える＜考える＞
- ・行動を変える＜行動する＞

将来都市構造

（将来像の実現に向けた
「土地利用」と「都市の骨格」）

○拠点連携型都市

- ・メリハリのある居住や機能の集積、情報基盤を加えたネットワークの強化
- ・更なる選択と集中により、自然環境と暮らしが調和する土地利用を推進

資料③

ミライ構想の実現に向けて 5年間で特に注力する 取組の方向性

ミライ実現戦略
2030



取組方針

- 1 とともにこどものミライに夢と希望をつくる
- 2 とともにミライにつながるまちをつくる

取組目標（めざす姿）

- ① こどもが多様な生き方・暮らし方を選択できる
- ② 誰もがつながり合いの中で安心して暮らすことができる
- ③ 産業中枢都市として深化し続ける
- ④ 将来を展望した都市環境の形成を進める
- ⑤ 脱炭素社会の実現に挑戦する

まちの
状態指標

取組の方向性・施策

（取組目標を実現するための施策）

資料④

第9次総合計画 図書掲載範囲

毎年
公表

（仮）施策別事業集

（仮称）ミライ実現戦略2030の実現に向けて、当該年度に行う施策・事業

令和 6 年 5 月 22 日
総合計画審議会資料①-2

R5（2023）												R6（2024）							
5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総合計画審議会 審議会① 5/31 審議会② 7/24 審議会③ 11/20 審議会④ 1/22 【主な議題】 ○ミライ構想（案） 【主な議題】 ○ミライ構想（案） ○ミライ実現戦略2030骨子 【主な議題】 ○ミライ実現戦略2030骨子 【主な議題】 ○計画の意義・背景及びミライ構想の文章化（案） ○ミライ実現戦略2030（案） 審議会⑤ 5/22 審議会⑥ 8/19 審議会⑦ 10/31 【主な議題】 ○ミライ実現戦略2030（案） 【主な議題】 ○ミライ実現戦略2030（案） ○図書全体のイメージ 【主な議題】 ○図書全体の最終調整 ○答申について 「ミライ構想」議決												市民参画 （6～7月） 市民意識調査 地域会議 諮問（8～9月） 答申（12～1月） シティボイス（10～3月） まちづくり ミーティング （10/31,11/11） 学生との意見交換会 実施済：高専(8/16) 中京大（9/20） 愛工大（12/11） 看護大（12/14） 関係団体との意見交換 中間 報告会 （6月15日） パブリック コメント・ Eモニター （8～9月）							